声がとどく・くらしが変わる

やまと まちづくりレポート

No.136

発行日：2023年2月20日

神奈川ネット
大和市民会議

3つの政治理念 と 5つの政治姿勢

1. 政治への参加をひろげます
2. 生活者の政治をすすめます
3. 市民民主主義をそだてます

1. カンパとボランティアで選挙をおこないます
2. 活動を広く公開します
3. 政治への寄付をひろげます
4. へんだなと思ったらミニフォーラムを開きます
5. 議員は2期8年で交代します

誰もが頼っていいと思える やさしい社会をつくります

それって、政治だよ。

力を注ぎます！

- 子ども
- 若者
- 障がい児者
- 食
- 環境
- 高齢者

大和市議会議員

布瀬めぐみ

ふせめぐみ

神奈川ネットは布瀬めぐみを公認決定しました

プロフィール

1969　愛媛県宇和島市生まれ。愛媛県立大洲高等学校卒業

1990　国立療養所高松病院付属看護学校卒業

国立循環器病センター、大阪府立成人病センターに看護師として勤務

2005　大和市へ転居。生活クラブ加入

2013　生活クラブ大和コモンズ消費委員、環境委員長、コモンズ運営委員

2015　大和市民会議 環境政策チーム（2017～ネット会員）

2019　大和市議会議員

厚生常任委員会　副委員長など

- 趣味：料理、映画鑑賞
- 下鶴間在住
- 家族：夫と子ども4人（社会人・高校生・中学生・小学生）

http://fuse.kanagawanet.jp/

布瀬めぐみのホームページはこちらから↓

子育て・若者

神奈川ネットワーク運動は、「子育て・介護は社会の仕事」という理念のもと、地域全体で子どもの育ちと介護問題を支えるまちづくりの重要性を訴えてきました。

多様な保育体制の整備と共に、親子が気軽に集えるつどいの場所を身近な地域ごとに整備していくことで、地域の子育て支援が強化していくよう注力します。

また、学校区ごとに地域の方々が関わる子どもの居場所の創出は、多世代交流の拠点ともなります。様々な世代が交流していくことは、共に支え合う地域づくりにつながります。誰もが困ったときに声をあげられる、人と人のつながりの場の創出と、多様な方法で地域の子育てを支援していく人材の育成を求めていきます。

- 赤ちゃんから大人になるまで、地域全体で子育てを支えるまちづくりを推進します。
- 親子のつどいの広場の拡充。
- 親の貧困が子どもに連鎖しない社会をめざします。
- 若者の活動の場づくりと多様な相談の場の充実。
- 誰もがともに育ち・学び・暮らすインクルーシブな社会をめざします。

大和市の農業と農地を守る

コロナ禍とウクライナ危機による食糧危機の中で、輸入に頼るのではなく食料自給率を上げていくことの重要性が明確となりました。自国で食料を確保することが急激な物価高騰を防ぐことにもつながります。大和市でも、農地を農地として残すために、農業を支える体制づくりが早急に必要です。

- 大和市の農業を支える仕組みづくり。
- 給食食材の地産地消と安全性の確保。

布瀬めぐみのメッセージ

4年前に生活者の「代理人」として議会に送り出していただき、地域の小・中学校に通う子どもの母として、子育てをしながら議員活動を行ってきました。様々な相談を当事者と共に話し合い、どのようにすればいいのか考え、提案していくことを大切にしています。生活の色々な課題を解決していくためには、行政と市民とが共に対話する多様な場があることの大切さを実感しています。生活の中に政治がある、それって政治だよ、と思う市民を増やしていくことが、市民自治を強くします。

今後も対話することにこだわりながら、皆様と共に安心して暮らせる社会の実現に向けて取り組んでいきます。

南林間駅前で議会報告

わくわくワークフェスタに参加

有機野菜づくりの援農中！